

**学校給食運営協議会 会議記録（概要）**

<b>開催日時</b>	令和5年3月17日（金） 18：30～20：30 南分館 601 会議室	<b>作成</b>	学校教育部 学校給食課
<b>件名 （所管）</b>	答申書（案）の確認等  (学校教育部学校給食課)		
<b>出席者</b>	<b>委員</b>	原田会長、高橋副会長、山口委員、高山委員、川口委員（リモート参加）、乾委員 川瀬委員、楠委員	
	<b>事務局</b>	教育長 鹿嶽、学校教育部 松下部長 浅野次長 学校給食課 廣瀬課長、 西中参事、西田主幹、森係長、田所係長	
	<b>ワザ -バ</b>	大向校長（松が丘小学校）、王子教頭（狭間中学校）、増谷栄養教諭、 大西課長（すくすく子育て課）	
<b>&lt;議事&gt;</b>			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会長あいさつ</li> <li>2. 会議の公開について</li> <li>3. 報告事項 第3回議事録確認</li> <li>4. 協議事項 (1) 答申書案の確認</li> <li>5. その他</li> </ol>			
<b>使用した資料</b>			
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 配席表</li> <li>② 第3回学校給食運営協議会 会議概要</li> <li>③ 答申書（案）</li> </ol>			
<b>会議概要</b>			
<b>第4回学校給食運営協議会の説明</b> (1) 答申書（案）の確認等 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 答申にあたって</li> <li>② 答申本体（1）三田市の目指す学校給食のあり方</li> <li>③ 答申本体（2）給食内容の充実</li> <li>④ 答申本体（3）持続可能な給食実施のための保護者と市の負担のあり方</li> <li>⑤ 答申本体_最後に</li> <li>⑥ 答申本体全般について</li> <li>⑦ 答申に至る協議内容（1）～（6）</li> <li>⑧ 答申に至る協議内容（7）（8）</li> <li>⑨ 答申に至る協議内容（9）</li> <li>⑩ 答申に至る協議内容全般について</li> <li>⑪ 三田市の学校給食のあり方についての今後の課題</li> <li>⑫ 全体を通じて</li> </ol> その他			
<b>主な意見</b>			

- ・これまで保護者の方にご負担をいただいていた3ページの表の「経費の区分」の②と③の1/4の部分で、これを市の負担に振り替えるという所がですね、ここが今回の新たな部分かと認識しております。
- ・「最後に」(3ページ26行目)なのですがこれも今回表にあるような形で負担区分を変更するわけではありますが、それでも食材費がさらに高くなっていくとなった時に改めて見直す「精査する」が、必要だという事を書いているという事です。
- ・確認したいのですが、例えば今後の食材費なんかが高騰した場合、過去の経緯で給食の質を落として作っていくという事が行われてしまうのか、今回の答申が出れば栄養価が下がる前に精査して給食費の見直しが始まるのか、どちらが優先されるのか
- ・給食費が長く一定の負担を増やさず努力して(経費内に)おさめていたことは分かりますが、片や実際の栄養価の部分で(必要とする学校給食摂取基準を)下回ることができていたことが私自身は驚きだった。
- ・8ページをご覧ください。24行目以降ですが「(3)給食に要する経費の見直しの定例化について」で書いております通り「15年間見直しを行ってこなかったため、献立内容に影響が生じている」とあり「そこで、今後とも適正な給食を継続するため、費用について定期的に見直す機会が必要と考えます」
- ・3ページ26行目、「保護者と市の負担区分を変更してもなお食材費を確保することが困難になった場合には」の困難とはどのような場合のことか。
- ・どこで困難と判断するのかと言いう事は、難しい部分がありますが、お話のなかで困難だけどレベルを見直すということをしてきたのがこれまでで、当面はそれで行くこともあるのかも知れませんが、誰が見てもこれはちょっとというような状態がでてくると思いますので、そうなった時に本当に困難だという事になる。
- ・具体的にこのような場合にはこうすると書いているので、例えば7ページの36行以下具体的に肉であれば差額の負担を市が負担することが必要であると考えますとあるのは具体的に書かれているのでこれで評価しております。
- ・7ページにお読みいただきました36行目から下の方に書かれておりますように地産地消の費用、有機野菜への費用は市が負担していきますと書かれておりますので物価高騰がどの程度上がるか予想がつかないですけど、保護者負担の燃料費1/4等を全部食材費に回すことによって基本的には維持されるのではないかと思います。
- ・8ページ25行目「給食費の改定を検討することになりました」という言葉がありますが、これはここでそう決まったという事ですか。
- ・諮問内容からしても、「持続可能な給食実施のための保護者と市の負担のあり方」という事なので給食費の改定は委員のご指摘の通り前のめりの感がある。
- ・背景として物価急騰が続いている、15年間見直しを行ってこなかった影響も生じている、このニュアンスを正確に記載するという事で修正をしたいと思います。
- ・「今後の検討課題について」の「(1)給食センターの施設について」ハサップの対応で給食センターはされていると思っていたのですが、されていないことに驚いている。
- ・ハサップ対応ですが、30年前に作られた時は学校給食ではハサップ対応するという法律ではなかったと思います、今後新しく立て直す時には国の基準に沿って作られていくと考えています。
- ・委員の皆さまからご意見ご指摘いただいたのが2か所と認識しております、2点について修正をいたします、細かい修正については私にご一任いただければと思います。